

第2回中央執行委員会

28日出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻 (太字四役) 2010.8.28 in 勤労者福祉センター

委員長	坂本○	専 従	村上○	井木○	高木○	西崎○	濱 △	赤沢○		
岡 山	原田×	松田○	山本○	井上▽	瀧川○	尾島○	中畑○	古岡×	福岡○	上村×
	小倉○	竹中×	石村○			CS	大谷×	7/準備	小川×	守屋○
倉 敷	野田△	片岡×	大橋○	美 作	菱野○	浅岡△		備 前	難波○	神崎○
	有元×	木本×			真木○	金本×			伊永○	中西○
備 北	水田△	内田○	三上×	橋本×		井 笠	大隅×	藤島○	鳥越×	榊田○

○=24 △=5 ▽=2 ×=13 ?= 27/44 (1名欠員)

I. 情勢

- ・ 民主党の代表選と円高、株安の状況で経済が厳しい状況に。
- ・ 退職金や年金の運用で資産が目減りをしている。運営が予定通りすまない時は経営が負担しないといけない。そんな中での代表選。金権政治の反省はどうなっているのか。失業率は高止まり、有効求人倍率は平行線。
- ・ 国民の実態を無視した権力抗争

II. 報告事項

1. この間の活動

→()は関連一般の取り組み、下線は報告書あり、斜体はHPにアップ済み

7/24	第1回中央執行委員会	11	新任中執・分会長研修②
26	平和行進広島へ引き継ぎ/備前支部大会/7月度 DC 懇談会/生協労連生協政策委員会/派遣労働者支援センター事務局会議	12	岡山市社保協/定例宣伝行動(コープ西大寺)
27	最賃審議会傍聴/7月度 DC 協議会	16	岡山支部執行委員会/生協労連組織部会議
28	最賃中央行動(参加:濱)/地連四役会議/岡山市社保協	18	備北支部大会
30	(ハローワーク前宣伝行動)	19	(関連・一般執行委員会)
31	岡山市事業仕分け	21~22	第21回中四国地連定期大会
8/3	正月3日営業提案団交	22	第1回地連執行委員会
4	倉敷支部大会	23	普天間基地撤去宣伝/岡山支部大会
4~6	原水爆禁止世界大会(ヒロシマ大会)	24	派遣・労働者支援センター事務局会議
5	8月度中央安全衛生委員会	25	8月度店舗協議会/岡山市社保協総会
7	新任中執・分会長研修/岡山市事業仕分け/県労常任幹事会(懇親会)	25~26	第456回労連中執
9	憲法9条宣伝行動	26	8月度経営協議会(議事録参照)
		27	アルバイト部会準備会/井笠支部大会
		28	第2回中央執行委員会
		28~29	第56回日本母親大会(福島で、三上さんと加百さ参加)

- ・ 累計では黒字で予算を超過しているが、予算自体は赤字。未執行があり、予定通りで執行しているとトントンである。供給高が伸びてない。客単価が上がってない。買い控えがあり、点数が上がらず苦戦している。
- ・ P12 店舗協議会議事録の参照を。

○諸会議報告

- ・ 生協労連：生協労連定期大会の段取り。秋闘は、経営が厳しい。一時金を頑張るしかない。労働者派遣法の署名と消費税の問題で世論を作る。中央集会を予定いる。9/5~6 中高年部会交流会、12/4~5 政策委員会の研究集会。
- ・ 中四国地連：体制が書記長井木から村上へ、執行委員に西崎。特徴は、各単組での非正規の仲間の組織拡大。
- ・ 県労会議：大会準備、パ臨連で8/26に労働局へ最賃引き上げ要請。最賃は、東京が最高で30円、岡山はまだ決まってない。2020年までに1000円。女性部総会への参加を。
- ・ 経営協議会：物流改革の修正進捗、新コース実態把握&改善の進捗、食べてん便合意書、宅配事業下期体制等。
- ・ 安全衛生委員会：労災の報告。暑さで集中力がとぎれる。「だいじょうぶなの」と経営側も気にはなっている。
- ・ アルバイト部会：アンケート調査項目論議、組織拡大、秋闘要求論議
- ・ 店舗協議会：1月3日営業提案、パートシフト勤務制度、閉店時間繰り上げ提案について論議。
- ・ 健保：介護保険料の引き上げ

2. 各支部等の取り組み

岡山支部：8/23 大会。体制は、委員長は原田、書記長は村上。年末派遣村に向けての対市交渉。市民本位の市政をつくる会は、議員定数削減問題、神下の場外舟券売り場問題。御津

産廃問題では地元と5団体で20万枚のチラシをつくる。市民の会を立ち上げる。市社保協、政令市で全国で3番めに高い国保保険料を下げる運動。

倉敷支部：8/4 大会。講師は井木副委員長、パートから5-6名の発言、勉強になった。委員長は木本、書記長は片岡。

美作支部：支部大会は未開催。

備前支部：7/26 大会。あてにされる労組づくりを目指す。委員長伊永、書記長は中西。

備北支部：8/18 大会。委員長は内田、書記長は水田。9/18 に支部執行委員会。

井笠支部：8/27 大会。3つの事業所の損益計算書比較、NPT 報告、沖縄の報告をした。委員長藤島、書記長大隅。

Ⅲ. 協議事項

(1) 組織拡大関連 (別紙)

- ・ 生協労連及び中四国地連で過大(?)な拡大目標が提起。地連では 50 名の純増目標。
- ・ 目標をやりきるための具体化と、特に中執・セバ分会長の組織拡大への動機づけが重要。
- ・ 当面、11 月中執(春闘論議)の際に学習会を予定。
- ・ 地連執行委員会より、拡大目標純増 50 名の提起。ユニオンショップなので拡大行動が根付いてない。同時にアルバイトの拡大も壁にぶつかっている。50 名目標はどうかという論議は不十分だが、組織縮小傾向という現状において、拡大自体は進める必要がある。

(2) 県労会議定期大会代議員について

- ・ 8 名の代議員の推薦、4 名は確認。残り 4 名は事後承認。

(3) 月 1 回の宣伝行動計画(2400 作戦)について

- ・ 8/12 コープ西大寺で宣伝。専従主体の参加で実施。鴨方で 4 時からの予定。
- ・ 次回 9 月 9 日(木) 16:00 頃～(安全衛生委員会終了後約 1 時間) 於：コープ鴨方

(4) 青年部委託労働者との交流会企画について

- ・ 「青年部交流会：生協関連・一般労組流通分会の仲間と」
目的：委託会社で働く仲間の配達現場の実態交流やこの間の要求実現運動の経過についての報告を中心に交流を図る。
費用：1 人 5000 円×約 10 名=50000 円(自己負担一人 1000 円にしたい)
⇒承認。

(5) 中執 1 名退職の件

- ・ 中執 1 名が 8 月中旬に退職し、現在欠員状態。
- ・ 日常的に後任の候補擁立を心がけながら、その目途が立たないうちは欠員体制のまま運用する。
⇒確認される

(6) その他

- ・ 生協労連より要請 3 点、①口蹄疫対策の請願署名、②新聞労連“森田過労死”労災認定裁判署名、③普天間新聞広告呼びかけ
- ・ ③については、一般にも呼びかけ募集する。組織的にも生協労組おかやまの名前で 1 口乗る。個人もあるので呼びかけをする。⇒確認
- ・ 県労より要請、高教組「就学援助会」からカンパのお願い。回覧するのでご協力を。

(7) 当面の会議、および集会・研修参加

- | | |
|---|--|
| ① 第 56 回日本母親大会
日時：8 月 28～29 日(土日) | ⑦ 生協労連パート部会総会
日時：10 月 2～3 日(土日) |
| ② 県労会議定期大会
日時：9 月 4 日(土)10:00～ | ⑧ JMI 組織診断報告会(第 1 回分会代表者会議)
日時：10 月 2 日(土)13:00～16:00 |
| ③ 生協関連・一般労組定期大会
日時：9 月 4 日(土)14:30～ | ⑨ 生協労連青年部総会
日時：10 月 16～17 日(土日) |
| ④ 生協労連 中高年部会交流会
日時：9 月 5～6 日(日月) | ⑩ 生協労連女性部総会
日時：10 月 16～17 日(土日) |
| ⑤ 生協労連 第 43 回定期大会
日時：9 月 16～17 日(木金) | ⑪ 介護で働く仲間の交流集会
日時：10 月 17 日(日) |
| ⑥ 県労会議女性部総会
日時：9 月 18 日(土)13:00～ | ⑫ 全国パ臨連第 10 回総会&10 周年記念行事
日時：10 月 30～31 日 |

IV. 労理課題

(1) 秋闘について

○方針(案)について

1. 冬季一時金の確保（正規 1.35 か月、定時 0.96 か月）。
2. 組織内格差の是正(特に惣菜パート賃金)、業務組み立て(宅配事業のコース編成やキャンペーンの時期、重複の回避など)を抜本的に見直し、労働負荷の軽減とモチベーションの向上を目指す。重点要求の絞り込み。
3. まわりの労組未加入のアルバイトや派遣社員、委託労働者へ労組加入(懇談含)の呼びかけ。

○要求(案)について（意見交流）

- ・ 絞り込んだ重点要求をどこまで追求するか。
- ・ ブロック長業務の見直し問題。
- ・ 残業、昼休憩問題、タイムカードが変わって申請が曖昧に。
- ・ 欠員部署の負荷が大きくなっている。
- ・ パートのなかま作りへの公用車の配置問題。
- ・ 責任者の不在問題。現時点では夏休み対応もある。
- ・ 業務組み立て。この暑さの中で、配達をやり、アポを取り、キャンペーンがありと限界を超えた労働負荷。
- ・ 「やれやれ」とだけ言う上司。自分が代配に行っても一つもアポは取ってこない。率先垂範出来ない上司。
- ・ 業務上のコミュニケーションができてない。業務上の変更を現場をほっておいてやっている。エルボックスの時もそうだった。集約だけするが何もしてくれてないという印象がある。必要な情報開示・伝達ができてない。
- ・ 運営スタイルの問題。「食パンに乳化剤が入っている」それだけ。職員会議で論議しないとイケない。
- ・ 店舗、総合マネジメントで足かせが増えた。しかし、それに伴う業務運営の変更がされず、矛盾が大きくなっている。
- ・ 月間ポップ作業は改善されたが、レジでのお知らせは度を越している。
- ・ 有休の積立制度を要求。
- ・ 携帯電話のルールの整理。組合員への電話、アポ活動時にメールが入った場合の通信料は自己負担。
- ・ 個人の物を使う事を拒否する権利はある。
- ・ 処分の公表は職場論議にかける。

○今後の論議の進め方…一斉職場集会の開催

(2) 物流改革のその後…

- ・ 職場からの意見に対する理事会(長房)見解は、理事会の正式な承認が出るのが遅れて鮮度が落ちましたが、先日職場に配布しました。
- ・ 2012年の冷凍ピッキングの統一化に備えて、DCでアンケートを実施。
- ・ 今後、委託化している冷蔵ラインの問題やDCパートの働き方も含めた今後のDCのあり方を検討し、要求に生かす。アンケート結果は別紙。
- ・ その後の改善状況について、印字は字を小さくして濃く見えるように改善。シッパー底の形状の改善。
- ・ 2012年冷凍統一化までの間の欠員対策。移動希望ルールに基づき対応させることを確認。

(3) 店舗 1月3日営業提案について

- ・ 労組見解で職場論議。職場から異論なし…(店舗協議会)。従って、正式に11年1月3日の営業は断る。
⇒確認された。

(4) 店舗事業定時職員のシフト出勤導入について

- ・ 別紙、合意書(案)で合意する。一定の条件を付けて合意する。(7つ)
- ・ 店舗協議会で出された不安は、協議会の中で完結。
⇒確認された。

(5) 店舗パート駐車場問題について

- ・ 回答はまだ。

(6) 店舗閉店時間繰り上げ提案

- ・ 聞き取り結果は別紙。
- ・ 結果、アルバイトでは労組加入の意思がある人はいないことを踏まえて、アルバイトで時間削減が不可で前ずら

しが可能という人についてはその対応を要求する。時間削減は不可だが前ずらしもできないという人の場合は本人に判断をゆだねる。

⇒確認。

(7)大野辻リニューアルに伴う閉店期間中の処遇について

- ・提案を職場に提示、特段の意見は出されていない。
 - ・修正すべきところがあれば、走りながら対応する。当面は提案内容で合意する。
- ⇒確認された。

(8)宅配事業下期体制について(別紙)

- ・コース定数は変更なしのため、申し入れ文書ではなく報告書になっている。
 - ・津山、真庭でブロック数が各1減。
- ⇒正式な申し入れにしてもらう。提案そのものについては合意する。

(9)食べてん便の合意書について

- ・合意書を交わさないまま事業スタート(アルバイト雇用)。早急に交わすことで一致。赤磐の弁当の事で、780円で判断した。がその後合意書を結んでなかった。
- ⇒報告のみ

(10)パート人事制度再提案について(別紙)

- ・まずは、理事会からの説明の場をもうける。
 - ※ もともとの提案は、全パートを目標管理制度の下におき、評価によって給与を決まるという制度提案。再提案は、労組提言の考え方を基本的に踏襲したものとなっているが、賃金水準等には様々な問題があり、今後の交渉課題となる見込み。

(11)セパ別論議 セ:正規人事制度・新賃金制度、新コース状況 パ:パート人事制度

- ・正規は田中常務、高坂人事総務統括と意見交流。
- ・9月以降、職場で論議に入ることを確認するが、理事会の参加について結論持ち越し。
- ・職場論議のポイントは…
 - A) 評価面接の実態を聞き取りつつ、評価制度を正式導入の方向で交渉を進めることへの可否を問う全員投票を予定していることの周知徹底。
 - B) 評価制度とリンクした賃金制度の提案内容を改めて説明し、正式導入するということは賃金リンクに道筋をつけることと同義であることを示す。
 - C) 分量の関係から、これまでの秋闘論議と並行して論議する方針を変更、別途日程を取り論議する構えを作る。

V. その他

- ・玉島グロップの件…理事会から報告：グロップの方からこれ以上の事業拡大は行わないと判断、こちらからの改善勧告についてもこれ以上のコストをかけて生協の要請に応えることはできないとの対応だったため、自ら撤退の判断だった。
- ・定期大会方針に基づく全労組員アンケートの検討
- ・ホームページについて
 - ホームページ公開。今後、労組員専用の掲示板サイトをさらに立ち上げる。
 - HP上、委員長、専従は写真公開、中執、支部執行委員は役員名簿を公開したい。支部執行委員は、本人の確認をとって掲載する。

VI. 次回日程 9月18日(土)9:30～ 於:民主会館